

製品名: Rab 24 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16745**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	RAB24
別名	RAB24; Ras-related protein Rab-24
遺伝子 ID	53917.0
SwissProt ID	Q969Q5
免疫原	Rab 24 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 90-170

背景

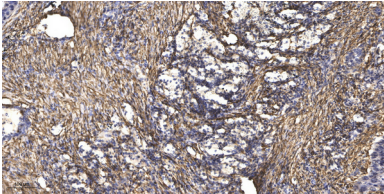
RAB24 は、細胞内タンパク質輸送を制御する Ras 関連タンパク質の Rab サブファミリーに属する低分子 GTPase です (Olkkonen et al., 1993 [PubMed 8126105])。[OMIM 提供、2009年8月],機能: オートファジー関連プロセスに関与している可能性があります。

誘導: レチノイン酸による大量処理により、Ntera-2 奇形腫細胞株は有糸分裂後ニューロン (NTN2) への分化を誘導されます (タンパク質レベル)。,その他: 他のファミリーメンバーでは保存されている Gln ではなく、通常とは異なる Ser-67 が GTPase 活性の低下の原因です。その結果、タンパク質に関連する主要なヌクレオチドは GTP です。 ,PTM: イソプレニル化は、他の Rab ファミリーメンバーと比較して非効率的です。 ,類似性: 低分子 GTPase スーパーファミリーに属します。 Rab ファミリー。 ,細胞内位置: 粒子画分に回収されるのは約 20 ~ 25% のみです。 ,サブユニット: 他の Rab ファミリーメンバーとは異なり、ARHGDI A や ARHGDI B などの GDP 解離阻害剤 (GDI) と相互作用しません。 ,

研究分野

心血管系、心臓、オートファジー、APG 遺伝子産物、がん、シグナル伝達、オートファジー、代謝、経路とプロセス、代謝プロセス、オートファジーとミトファジー、APG 遺伝子産物

画像データ



パラフィン包埋ヒト肺扁平上皮癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈 (4°C で一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、45 分)。